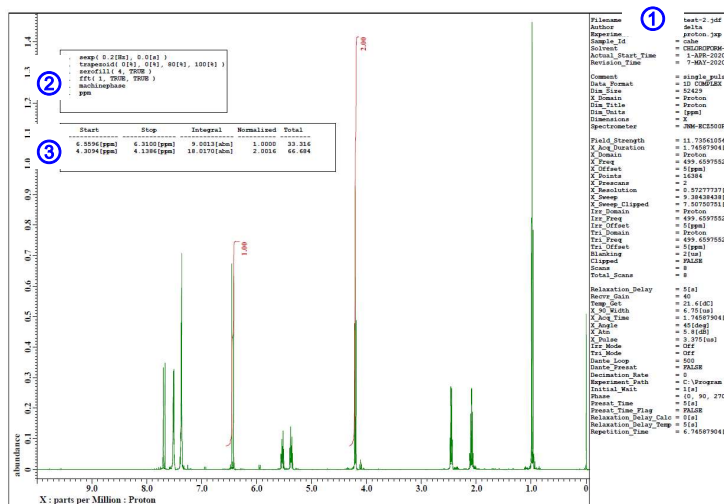




### <測定条件やプロセスリストの表示方法>

Deltaでは、レポートデータのレイアウトを自由に変更することができます。ここでは「ページレイアウトエディタ」機能について、測定条件やプロセスリスト、また任意のテキストデータなどの表示方法について紹介します。以下に、スペクトルデータの測定条件 (①)、プロセスリスト (②) および積分値リスト (③) を表示したレポートデータの例を示します。



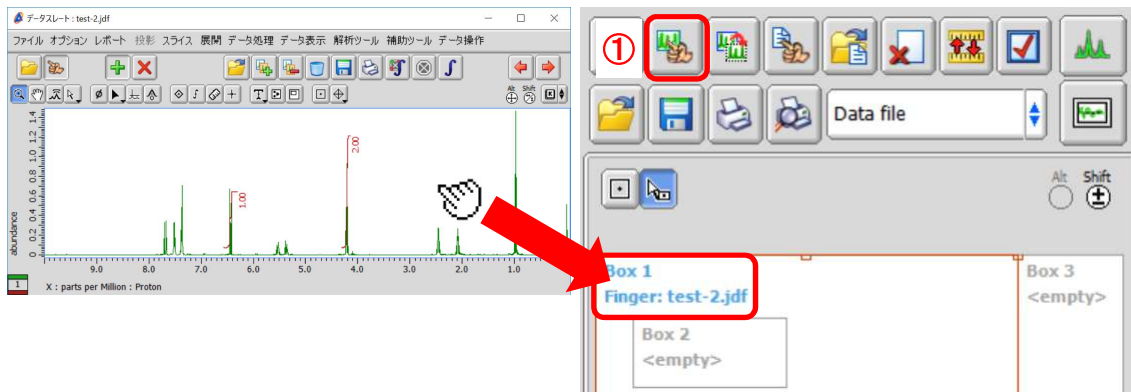
★ 「ページレイアウトエディタ」でのレイアウトデータの作成については、Delta Tips 「印刷レイアウトの作成 (1)」(⇒NMDT\_0068)などを参照してください。

① データを選択する。「ページレイアウトエディタ」ウインドウでデータボックスをクリックする。




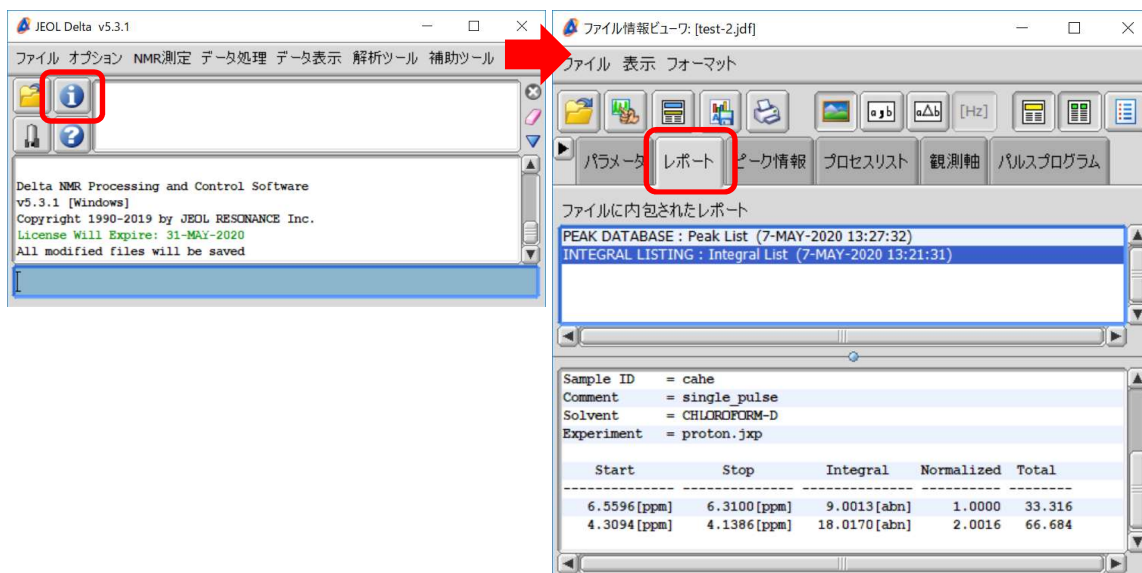
[データ選択]ボタンをクリックし、適用するデータをカーソルでクリックする。

⇒ 選択されたデータが適用され、データ名が表示されます。



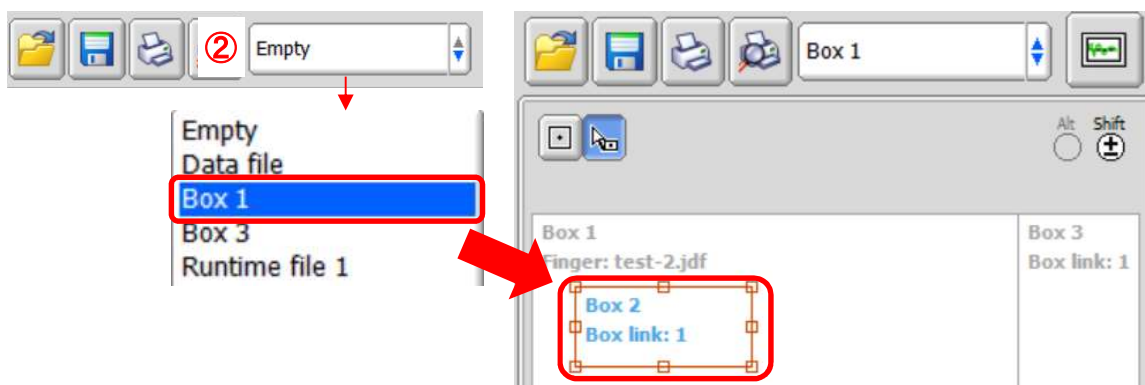


- ★ レポートデータを適用したい場合は、予めレポートデータの作成を行ってください。レポートデータは、メニューバー[レポート]で作成できます。作成されたレポートデータは「ファイル情報ビュー」ウインドウで確認できます。「Delta Console」ウインドウの  [ファイル情報ビュー]ボタンをクリックしてください。



- ② 測定条件やプロセスリストなどを適用するデータボックスの設定をする。データボックスを選択し、関連付けるデータボックスをデータ選択リスト(下図②)から選択する。

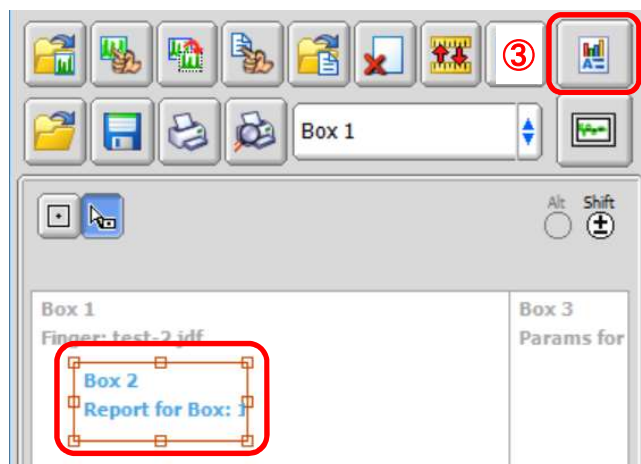
⇒ データボックスが関連付けされます。下図は、Box2およびBox3をデータを適用したBox1と関連付けした例です。





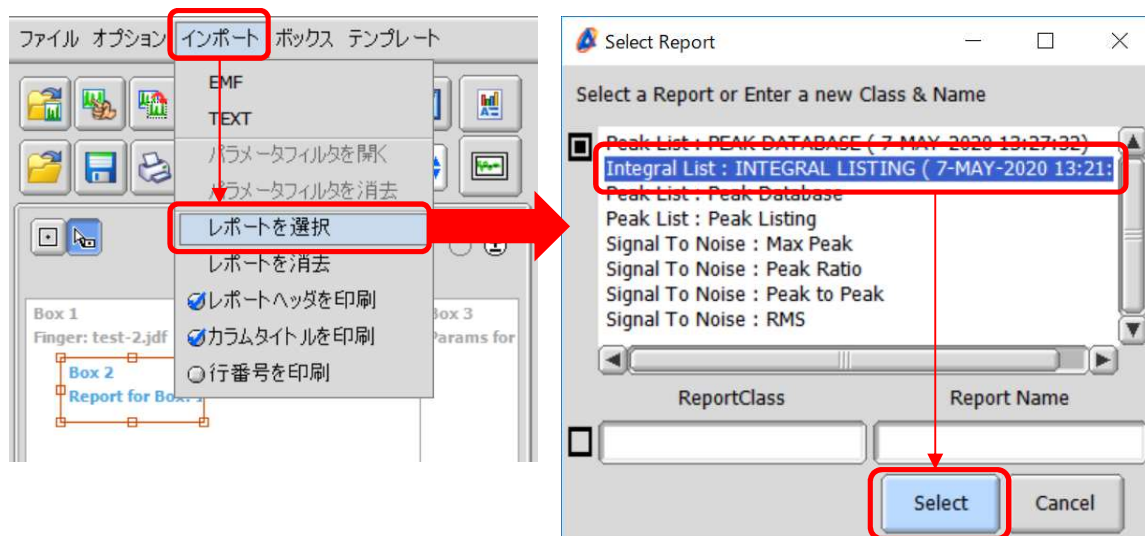
- ③ データボックスに表示するデータの内容を選択する。データボックスを選択し、[ボックスの内容]ボタン(下図③)をクリックする。

⇒ クリックすることにより、データ/パラメータ/レポート/プロセスリストを選択できます。下図は、Box2に[レポート]、Box3に[パラメータ]データの表示を設定した例です。



- ④ 表示させるレポートデータを選択する。メニューバー[インポート]-[レポートを選択]を選択し、「Select Report」ウインドウで適用するレポートデータを選択、[Select]ボタンをクリックする。

⇒ レポートデータが設定されます。下図は、Box2に[Integral List]レポートデータを設定した例です。



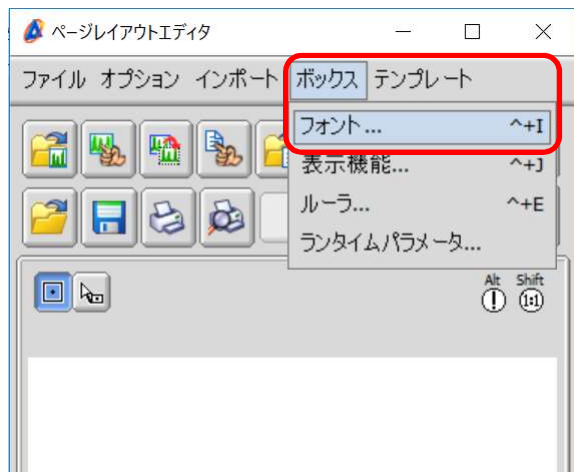




## フォントの詳細設定:

レイアウトデータのテキストのフォントやサイズを変更することができます。メニューバー[ボックス]-[フォント]で設定してください。

★ Delta Tips「ページレイアウトエディタ編(1)」(⇒NMDT\_0019)を参照してください。



## テンプレートデータの使用方法:

レイアウトのテンプレートデータは、メニューバーの[テンプレート]で参照できます。

★ テンプレートデータの使用方法については、Delta Tips「ページレイアウトエディタ編(2)」(⇒NMDT\_0055)を参照してください。

